



みやき町

2024.3月議会

No.66

こんにちは **議会** です。



Contents ・主な内容・

新正副議長あいさつ……………	2
新委員会構成……………	3
新年度予算成立！……………	6
街かどインタビュー……………	13
一般質問、12人が町政を問う ……	14
表紙写真紹介、編集後記ほか ……	24

シリーズ 農業 「花き栽培」

各庁舎、こすもす館のテレビで、議会中継を
行っています。インターネットでも視聴できます。

みやき町議会中継

検索



令和6年第1回臨時会

2月2日に臨時会が行われ、条例1件、補正予算1件を審議しいずれも可決しました。

就任ご挨拶

議長 平野達矢 副議長 牟田秀文



この度、みやき町議会議長・副議長に就任いたしました。

人口減少社会に突入し、今後、社会経済や地域社会の状況は大きく変容すると見込まれることから、地方自治体の経営環境は激変することが予想されます。

みやき町も合併十九年を経過しましたが初期の目的が十分に達成できておらず、ますます財政の硬直化が進むと思われます。

こうした中、町議会では町・議会・町民の「三位一体」で安心・安全な「住みたい町みやき町」のさらなる発展に向け、共感・協働で力を合わせていきたいと思っています。町民の皆様の御協力をお願いし、就任の御挨拶いたします。

一般会計
補正予算

補正対象となる歳入歳出予算の総額にそれぞれ97,970千円を追加し、総額を16,031,436千円とします。
具体的な補正内容は次の通りです。

条例制定

全員賛成

証明等手数料条例の一部改正

令和6年3月1日から戸籍謄本や除籍謄本の広域交付が可能になります。
手数料は窓口交付と同額です。

POINT：みやき町が本籍でない方も、町内役場にて戸籍謄本の取得が可能となります。

繰越明許：物価高騰対応重点支援臨時給付金事業に97,970千円の繰越明許の追加を行います。

歳入

地方交付税の増額：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業の調整財源として、地方交付税を200千円増額します。

国庫支出金の増額：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に97,770千円を充てるため、国庫支出金を増額します。

歳出

総務費の補正：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業に関する増額97,970千円を行います。

補正の内容：消耗品費や通信運搬費などの各種費用に増額が行われ、物価高騰対応重点支援臨時給付金などが計上されます。

令和6年第2回臨時会

2月29日に臨時会が行われ、議長・副議長の選挙がありました。また、任期満了に伴い常任委員会委員などを新たに選任しました。

新しく委員会構成が決まりました

◎委員長

○副委員長

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会の審査内容

総務部、出納室、監査委員、選挙管理委員会、教育委員会の所管する事項及び他のいずれの常任委員会にも属さない事項

後列左から 岡友清議員、古賀通議員、
平野達矢議長、末次優議員
前列左から ○益田清議員、◎岡広明議員



産業建設常任委員会

産業建設常任委員会の審査内容

事業部、農業委員会の所管に関する事項

後列左から 宮原宏典議員、西村健一郎議員、
武田光邦議員
前列左から ◎園田邦広議員、
○目野さとみ議員



民生福祉常任委員会

民生福祉常任委員会の審査内容

民生部の所管に関する事項

後列左から 吉村哲雄議員、○長瀬宣宏議員、
牟田秀文副議長
前列左から ◎大石安弘議員、松信彰文議員



議会運営委員会（主に議会の運営に関する事項を協議する委員会）

◎岡友清議員、○武田光邦議員

古賀通議員、牟田秀文副議長、長瀬宣宏議員、西村健一郎議員

条例改正

特別支援教育推進会条例の全部を改正

全員賛成

この議案は、学校教育法の一部改正により、障害のある子どもの就学先や学びの場を個別に決定するための教育支援委員会を設置することが求められました。そのため、みやき町の特別支援教育推進に関する条例全体を改正する必要があるため、そのために議会の承認を求めるものです。

POINT

- 障害のある子どもやその疑いがある児童・生徒などに対し、適切かつ継続的な教育支援を行うため、みやき町教育委員会に教育支援委員会を設置します。
- この委員会は、みやき町立小学校や中学校における対象者への教育支援について審議し、教育委員会の諮問に応じます。
- 委員は、教育委員会によって任命または委嘱されます。
- 委員の報酬に関しては、みやき町の特別職の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例に基づいて決定されます。

条例改正

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び育児休業等に関する条例の一部を改正

全員賛成

この議案は、地方自治法の一部を改正する法律（令和5年法律第19号）の施行に伴い、みやき町の会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例、及びみやき町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する必要が生じました。そのため、これらの改正を行うために、議会の承認を求めるものです。

POINT

- 会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給に関する規定が追加されます。
- 会計年度任用職員に、育児休業をする前の勤務した期間について勤勉手当を支給する規定が追加されます。

条例改正

国民健康保険税条例の一部を改正

賛成 13
反対 2

国民健康保険財政状況に鑑み、みやき町国民健康保険税条例の一部を改正する必要があるため、議会の議決を求めるものである。

POINT

- 医療分所得割税率「100分の9.70」を「100分の9.33」に改める。
 - 医療分均等割保険料「25,700円」を「28,400円」に改める。
 - 後期高齢者支援金分、介護納付金分税率の変更も実施。
- これらの改正は、国民健康保険の財政安定化や適正な保険料の徴収を図るためのものであり、みやき町の国民健康保険制度の運営を維持するために不可欠です。

契約締結

第2北浦団地A棟及びB棟の外部改修工事の工事請負契約の締結を求めるもの

全員賛成

共に第2北浦団地の外部改修工事の工事請負契約の締結を求めるもの。

一般会計補正予算

全員賛成

歳入歳出予算の総額から、それぞれ221,193千円を減額して、歳入歳出の総額をそれぞれ15,810,243千円とします。

教育委員会委員の任命

氏名 中山 菜穂



副町長の選任

氏名 古川 修一



ふるさと寄附金事業特別委員会の構成が決まりました。

（主にふるさと寄附金に関する事項を協議する委員会）

◎宮原宏典議員、○長瀬宣宏議員、
益田清議員、 目野さとみ議員、 吉村哲雄議員、 末次優議員

《前年度と比較して 2,590万9千円 増額》

注) 表示単位未満を四捨五入しているため各項目の合計額が一致しないことがあります。



注) 表示単位未満を四捨五入しているため各項目の合計額が一致しないことがあります。



※下水道事業会計は、令和6年度から地方公営企業法を適用した「公営企業会計」へ移行するため、この計算には計上していません。

産業建設 常任委員会 当初予算審査結果

令和6年度 一般会計（主に産業・建設に関する部分）

令和6年度 下水道事業会計

令和6年度 工業用地取得造成事業特別会計

令和6年度 住宅用地取得造成事業特別会計

歳入

ティアラみね菰館などの地域優良賃貸住宅については、今後の維持管理費や大規模改修工事等に備えるためにも、入居者使用料の財源確保は欠かすことはできず、高水準の入居率が維持できるよう体制整備を図っていくべきである。

土地開発基金運用収入である中原駅西側土地開発基金の所有地について、現在は、駐車場として利用しているが、住宅等の開発適地であり、隣接する踏切や道路の状況を鑑み、土地目的に応じた財産処分等について検討すべきである。

歳出

◎オリーブ樹木管理業務等の事業において、これまでの関連事業を専門的な業者や関係各課と協議し、再度の精査・検証を行い、その費用対効果等を勘案し、今後の事業の整理を図っていくべきである。

◎有機農業推進協議会については、今年度、協議会を立ち上げ、今後の計画策定等の期間となっているが、協議会委員においては、専門的知見の業者、就農者や関係支援団体等を参画させ、先進地視察や学習の場を設定しながら、生産から販路まで体制等を、より具体的に実行できるような計画策定を望むものである。

◎道路及び橋りょう新設改良については、町民の生活に直結するため、実施設計業務終了後、スピード感を持って工事施工に取り組むべきである。

なお、町民が利用しやすく、道路等の利用価値が高まるような、町全体を俯瞰した視点を持って、町道路網の構築を望むものである。

◎定住・移住奨励金については、令和2年までの移住者に対し、令和6年度支出にて終了であるが、今後の町の人口を維持していくためにも、定住促進事業として復活させるべきである。

◎各地区の遊具大規模修繕工事においては、遊具自体をそのまま交換するのではなく、地区公園関係者と協議を行いながら、障がいのあるなし、子どもか大人かも関係なく、すべての人が利用できる「インクルーシブ公園」となるような整備を目指していくべきである。
※「インクルーシブ公園」とは年齢・性別・障がいの有無に関わらず誰でも利用できる公園のことです。



総務文教 常任委員会 当初予算審査結果

令和6年度一般会計（おもに総務・教育に関する部分）

町税の徴収強化

税負担の公平性の面からも安易に不納欠損処理せず、法的措置も視野に入れて徴収強化を行い、徴収にあたっては目標額を掲げ努力されたし。

地区安全安心いきいき特別交付金

地区安全安心いきいき特別交付金については具体的使途として地区公民館の備品購入費等が多く見受けられる。町には「自治公民館建設に関する補助金」「自治公園施設修繕等補助金」「生活道路整備事業補助金」などの制度があり、当初の目的以外の事業については、これらの補助制度の拡充で対応できないか検討を。

学校施設の老朽化対策

学校施設の老朽化が進む中、子どもたちの安全・安心を確保するためには、学校施設を常に健全に保つ必要がある。限られた財政状況の中、児童生徒の教育環境の維持を第一に考えつつ、長寿命化を基本とし適正に改修・建替えることを目的とした計画を策定し喫緊の課題である学校施設の老朽化対策を推進していくことを望む。



北茂安小学校

計画的な行財政運営

ふるさと寄附金基金特別会計より、基金（貯金）を取り崩し12億9,616万円を一般会計に繰り入れている。今後は、ふるさと納税制度の改正、また、物価高騰等による景気悪化の影響などから、多くの寄附は望めない状況も想定され、財源充実にについては計画的な行財政運営と財政効率化を十分に図られたし。

国民スポーツ大会運営

令和6年10月に開催される第78回国民スポーツ大会「SAGA2024国スポ」の成功に向け、町民の総力を結集し、おもてなしの心でみやき町ならではの個性と魅力ある大会の実現を図るとともに、大会運営を成功させるだけでなく、将来のまちづくりにつながるよう努められたし。



中原体育館

多目的人工芝グラウンド

みやき町多目的人工芝グラウンド及び調整池整備事業については、今後事業着手に向けて取り組まれると思うが、事業完成までには、多額の事業費の支出が見込まれる。本町の今後の財政運営面で過度とならないよう慎重かつ柔軟な事業推進を望む。



グラウンド整備予定地

令和6年度当初予算を 審査しました

3月定例会で各委員会に付託された令和6年度予算について、予算が適正かつ効果的に編成されているかを、4日間（特別委員会は1日間）にわたり厳正に審査しました。その結果を定例会の最終日に報告しました。主な内容は次のとおりです。

ふるさと寄附金事業 特別委員会 当初予算審査結果

令和6年度 ふるさと寄附金基金特別会計

楽しい子育て・あふれる人財のまち

一般会計 への繰出

学校給食費補助金交付事業 109,700千円
給食費を補助することで、子育て世代が抱えている経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境を図り、もって定住促進に寄与することを目的とする。



健幸長寿のまち

一般会計 への繰出

令和6年度 国民スポーツ大会実行委員会負担金 100,612千円
国民スポーツ大会みやき町開催競技の準備・運営等を行うため、SAGA2024みやき町実行委員会にて各種事業を執行する。



活力にあふれた多様な交流がうまれるまち

一般会計 への繰出

地区安全安心いきいき特別交付金 114,886千円
大木除去・防犯灯・カーブミラー等の環境整備に加え、地区で実施されるコミュニティの醸成に寄与する事業へ、均等割と各地区人口割による交付金を交付する。



ふるさと寄附金とは？

自分の生まれ故郷はもちろん、お世話になった地域や、これから応援したい！地域の力になりたい！という思いを実現し、「ふるさと」へ貢献するための制度です。
一定の条件を満たせば税の控除が受けられます。

寄附金額全体

経費（50%以下）

返礼品
(30%以下)

その他
送料・
手数料等

町の収入 (経費以外)

工業用地取得造成事業特別会計

「歳出」

香田工業団地法面除草業務委託料については、毎年、同様の予算が計上されているが、本法面においては、土地の造成・整地を行い、利活用できるようにし、売却をすべきである。

下水道事業会計

「歳入」

下水道事業における使用料、分担金及び負担金については、滞納者への督促、催告等を行っているが、公平性、公益性の観点からも、再度、滞納整理事務を見直しながら、今後の滞納対策の強化に、より一層の努力を望むものである。

「歳入・歳出」

1 下水道事業

下水道事業においては、4事業が実施されている。
公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水の3事業については、都市計画法や関係法令等においての各々の事業ではあるが、みやき町に合併後、20年が経過しようとしている中、各事業や事務の効率化のためにも、国・県へ協議を行いながら、公共下水道事業の1本化となるよう事業の整理を図っていく必要がある。

民生福祉 常任委員会 当初予算審査結果

令和6年度 一般会計（主に住民・福祉に関する部分）

令和6年度 国民健康保険特別会計

令和6年度 グリーンパーク推進整備事業基金特別会計

令和6年度 後期高齢者医療特別会計

メディカルコミュニティセンター

テナントの空室が見られるが、収入減となれば町の負担増につながるため、入居者の確保に努めること。

庁舎施設警備委託料

施設警備委託料が昨年より大幅増となっている。公平透明な入札により適切に予算執行されたし。

医療費対策

県内の他市町と比較すると国民健康保険被保険者1人当たりの医療費の高い状態が続いている。特定健診受診率の向上、重症化予防の取り組みを強化し、医療費の抑制及び適正化に努めること。

総務文教常任委員会

2月6日 長崎県 島原市

平成24年4月に共用開始、総事業費4億5,000万円の施設であり、県所有地に整備されており、土地購入代は0円であった。財源として日本サッカー協会助成金（JFA）、スポーツ振興くじ助成金（toto）、長崎国体競技施設整備事業費補助金、合併特例債を活用し残りを一般財源としている。

本町も含め両市とも財源確保に執行部の努力、奮闘がうかがえました。グラウンド整備においては大きな指針を得るものとなったが、費用対効果については、本町は、もっと検証していく必要があると感じました。

目野委員長

人工芝グラウンド先進地に学ぶ

2月7日 長崎県 南島原市

南島原市多目的運動広場の愛称をArrivo(ア
リーヴォ)！とし利用状況の見える化として
予定表を玄関のボードに書き出してあった。

また、広告料として月額5,000円/1社の収入があり、4社が契約されている。メイングラウンドはサッカー、ラグビーの他グラウンドゴルフ、ドローン講習会等多目的に利用されている。防球ネットの色は緑ではなく見やすい色とされていた。



広報委員が **街** に出て
インタビューしてきました！

4月7日（日）みやき町消防団表彰式・入退団式に行ってきました。

新入団の消防団員の方にインタビュー！

みやき町に望むことは？

交通の便が良くなって欲しい。

現在、三根校区に住んでいますが、遠方へのアクセスの便があまり良くないです。

公共交通機関を含め、
いろんな所に行きやすく
なって欲しいです。



みやき町の
いいところは？

自然が豊かで
暮らしやすいところ

三根分団 本部
左：下村さん
右：木村さん

贊成 8人

- ・平成29,30年度、前町長の兄弟親族が役員の複数の返礼品会社が、町との契約で多額の売上を上げており疑念について正すべき。

- ・ふるさと寄附金、みやき町の財政状況を理解しているなら再発防止の観点から絶対に調査すべき内容だ。

- ・客観的な審議審査の結果を添付して、審査決議の過程を明らかにし、答えを出すことが議会として、何よりも大事だ。

- ・ 4000名超の署名が集まっており、監査委員からも不適当であったと報告が出ている。議会としても審査すべき。

- ・ 契約の相手方の決定など、一連の契約行為が法令に違反していないかが最大の課題。妥当性、法令上の根拠について検証することが必要だ。

過去のふるさと納税返礼品納入業者選定等事務についての調査に関する決議

提案理由

過去のふるさと納税返礼品納入業者選定等事務について、さらなる調査が必要であり、その重要性、権限行使の能率性に鑑み、ふるさと寄附金事業特別委員会に地方自治法第100条第1項の調査権を委任し、調査を実施させるため

可決

- ・議会の職務として立法府としての職責を果たすべきだ。議員が行政の中身を調査し、住民が納得する結果を出すべきだ。

- ・ 請願というのは最も重みのある要請だ。議会として権限を駆使すべきだ。ふるさと寄附金特別委員会に付託し早急に解決すべき。

7人 反对

- ・これまでに議会でも議論され概ねの理解を得ていると考える。調査の内容が複雑になるので調査委員会では不十分だ。

- ・司法の場に任せるべき、厳しい財源の中200万円の予算は疑問。4000名超の署名も全員が町内の方かは確認されたのか。

- ・平成29,30年度には明確な決まりがなく、町民の理解も得られている。透明化もされており調査は必要ない。

- ・ 専門的な知識のない人間がかかわり町民に誤解を与える事態になりかねない、専門的な知見を持った人間が関わるべきだ。

- ・調査は困難、警察に届けを出すべき。

- ・ 結論が出ない可能性があるので、司法に真実を明らかにしていただきたい。

※動議とは？

議会中に議員から提起される議案以外のもの。議会の意思決定を求め、原則として口頭で行われ、所定の賛成者があれば成立し、日程追加が了承されれば議題となる。

過去のふるさと納税返礼品納入業者選定等事務についての調査に関する決議		可 決	○	×	○	×	○	×	×	仮議決 ※1	×	×	×	○	○	○	○	○
件 名		採決結果	賛 否 の 状 況															
賛否一覽	賛成：○ 反対：×	議員氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	末次 優		西村健一郎	長瀬 宣宏	吉村 哲雄	武田 光邦	目野さとみ	岡 友清	大石 安弘	牟田 秀文	古賀 通	園田 邦広	宮原 宏典	松信 彰文	岡 広明	益田 清	平野 達矢	

※１ 議長・副議長が討論を行ったため、議長席には戻れない※２ことにより、その時点で賛否を表明していない議員の中から選挙で仮議長が選ばれた。議長が討論を行ったため、議長席を副議長と交代した。また、副議長も討論を通告したことにより仮議長を選挙し、仮議長のもとで議事運営が行われた。

※２ 会議規則第53条 議長が議員として発言しようとするときは、議席に着き発言し、発言が終わった後、議長席に復さなければならない。ただし、討論をしたときは、その議題の表決が終わるまでは、議長席に復することができない。



各議員の質問内容にあわせた『SDGsの17目標のロゴマーク』を掲載しています。



QRコードからは録画映像をご覧いただけますので是非ご利用ください。

一般質問

町政を問う!!

一般質問とは、議員が町の行財政全般について、町と政策討論するものです。
1人あたりの持ち時間は、答弁を含めて60分です。
令和6年3月定例会では12人が行いました。



皆さんの
関心のある
テーマは
どの項目
ですか？



P22 ~ 23	P20 ~ 21	P18 ~ 19	P16 ~ 17	P14 ~ 15
国スポ・ 全障スポ	行政改革 石井橋架 替え工事 带状疱疹 ワクチン	オーガニック ビレッジ宣言 B & G プール 多目的人工芝 グラウンド	町財政の安定化 ふるさと寄附金 メデイカルコミュ ニティセンター	江見線バス廃止

掲載内容は、質問者本人が要約し広報編集委員会が校正したものです。会議録はこちらから閲覧できます。
(準備ができた次第掲載します)
(掲載は登壇順)



問
江見線バス廃止
どう対応する

答
沿線自治体等の枠組みの中で
検討していく



議員
公共交通は生活の最低条件である。今回西鉄バス路線廃止の申し込みは13年前も赤字路線で廃止したいと申し出があったものの町から補助金を補てんすることで今に至っている。今回は運転士不足が原因とある。「働き方改革の残業規制法」に基づき人員配置が難しいとのこと。沿線住民はすべての活動に影響する路線バスが廃線にならないよう撤回させるべきだ。

課長
西鉄バスの説明によると、2019年に101人いた運転士が、4年間で83人に減少しており、2030年には58人に減少する予測をされている。現状においては、運転士不足を時間外労働等で補てんしたが、いわゆる2024年問題により、労働時間が制限さ

れ、運転士不足に拍車がかかることが予想されており、今回の廃止の申し入れは、やむを得ない状況であるためということである。
今回の江見線廃止申し入れについては、運転士不足が要因となっており、西鉄バス佐賀に在籍する運転手の数では、仮に江見線が存続する場合は、他の路線の減便廃止に繋がることも考えられるため、今後の対応策についても、江見線が廃止となった場合、存続となった場合を含め、あらゆる可能性について、西鉄バス佐賀及び佐賀県を含む沿線自治体の枠組みの中で協議検討していく。

議員
他の地域でも様々な検討をしているが①共同路線の運行②助け合いの互助会③コミュニティバスの拡大④タクシー券利用⑤ライドシェア(個人委託)などあらゆる努力を望む。

町長
江見線廃止の表明については、非常に町としては遺憾という状況である。

西鉄バス佐賀が表明されている運転士不足が一番の原因であり、そこをどう解消するかということが今後の焦点になってくると思っている。このことについて、全力を尽くして、あらゆる手段を検討していく。



このほか、「带状疱疹のワクチン」を質問しました。

一般質問

一般質問



ながせ 長瀬 のぶひろ 議員



問 市村清メディカルコミュニティセンターの運営を問う

答 町事業なので
収益が出るよう努力する

議員

令和6年度テナントの実態を問う。

課長

テナント事業者につきましては、入居時に町との間で建物使用賃貸借契約を締結されている。現在入居されているテナント事業者は19である。契約満了日は令和6年3月31日になるが、その日に退去の意思表示をされた事業者が3者あるので、令和6年4月1日時点のテナント事業者数は16になると想定している。

議員

地域活性化起業人の中間報告は。

課長

地域活性化起業人の中間報告は、健康データの収集及び分析を中心に、分析結果に基づく有効な健康増進施策の企画・立案の支援を

行つのが主な業務内容になる。

データ分析での成果及び検証結果のひとつとして、70歳から74歳の方での疾病割合が上位に入る「脂質異常症」及び「糖尿病」が、75歳以降の年代では徐々に疾病割合が減少傾向にあるということは、それらに起因して重い疾患を患われ、お亡くなりになられているのだろうと想定されている。

また、地域活性化起業人の提案事業である、重複した薬を処方されている方に対し薬剤師が戸別訪問し減薬のアドバイスを行う「適正服薬訪問指導業務」を町長発案のプロジェクトチームで実施中であり、成果を期待している。

議員

メディカルコミュニティセンターの今後の運営を問う。赤字が続けば売却を検討されるかお伺いする。

町長

行政が直接運営を行うことでソフト事業において小回りが利くという利点があるので、段階を踏んで検討していくべきである。今はセンター建設に土地をお譲り頂いた所有者の方々のご意思を尊重して、収益を出せるよう努力していく。赤字が続けば、検討する段階になる。



すえつぐ 末次 ゆう 議員



問 財政運営において
歳出減が必須だ

答 行政改革に取り組む

議員

ふるさと寄附金を財源とし、住民サービスを充実させすぎた事業の計画的な歳出減が次の世代に負担を残さないために必要だ。

課長

本町の予算を適正規模に戻すとともに、基金（貯金）残高の減少を抑制し、第二次みやき町行政改革大綱に基づいた行政改革に取り組んでいく。

議員

毎年、小中学校の改修費に多額の予算を計上している。総合庁舎の議論を行わなかった役場の庁舎が3庁舎もある、現状のような状況にならないか危惧している。

極論だが統廃合も念頭に置いた様々な選択肢を検討すべき。

町長

財政的に負担が小さい方法で、学校施設の統廃合も含めて検討すべきだと思っている。庁舎の方も議論をすべき方針を持っている。



若い世代の町政参画

議員

公式LINEの利便性向上やSNSでの情報発信の強化を求める。

課長

公式LINEでの機能拡張に努める。知りたい情報を事前に登録し、町からの発信を受け取る住民ニーズに合った情報提供を行っていく。

議員

小中学校で国政の事は学ぶが、一番身近な町政を学ぶ時間が足りない。主権者教育の強化を行つべきだ。

教育長・教育委員会事務局長

学校と連携し、※主権者教育を進めていく。議員とも協力してディスカッションができれば検討する。

〈補足〉※主権者教育とは

子どもたちが政治や社会の事に関心を持ち、それらを「自分事」として考え、選挙などに主体的に参加する態度を養う教育の事。



おか 岡 ともきよ 議員



問 ふるさと寄附金
事業について

答 基金は減少傾向にある

議員

現在の基金残高と、これまでの寄附金を使った大きな事業について。

課長

令和4年度末で基金残高は約45億円になっており令和元年度末、約61億円からすると減少傾向にある。

大きな事業については、子育て事業に40%、みやき町の持続可能な発展事業24%、健康長寿のまちづくり事業16%となっている。

持丸古民家について

議員

平成の終わりに供用を開始し、はや8年が経過している。せっかくの素晴らしい施設であり、これからの利用計画は。

町長

運営を行う頃担当課長をさせていただいた。東京農業大学を招き数多くのワークショップを行い地域の方々と検討を行なったが予算化に至らなかった。

今も地域の方々は意欲を持っておられます。また民間事業者からプランもあり、何か次の一手を打っていききたい。



持丸古民家

このほか、「西鉄バス（江見線）廃止問題について」を質問しました。



問 今後、人工芝グラウンド建設にどれだけの町費が必要か、維持管理費はどうなる

答 債務負担行為内でできる工事をお願いすることになる

議員

町は昨年、工事費と土地代9億4千百万円の予算（債務負担行為）を計上した。その後駐車場と調整池を兼用するが、駐車場路面を砂利敷きとなれば、大雨時の貯水後に復旧費が都度1千万円かかることがわかった。年間維持管理費は民間委託で1540万円。また8年ごとの人工芝張替えに1億円の経費がかかる。運用20年で3億円。一体どこから予算は見出すか。

課長

調整池は今からボーリング地質調査を行い結果として、その形状変更を議会に協議させてもらう可能性もある。大雨の際は水路・河川の雨水が引いて徐々に流れていく役割があり兼用にはご理解を。維持管理費は民間委託



問 B&Gプールの老朽化に伴う建て替えは

答 現施設を10年程度利用し建て替えたい

議員

北茂安B&G海洋センタープール全体の手直し工事の進捗状況は。

課長

関係者で構成する調整会議を4回行った。現在は剥離の状況を調査中であり、収束確認後に施工になる。時期は、施工の推奨時期である春又は秋に行う。

議員

学校のプール施設の老朽化が目立つ昨今、B&Gプールで水泳授業を実施する考えは。

課長

令和6年度からプール施設の老朽化が著しい学校からB&Gプールの休館日を活用し、B&Gプールで水泳授業を実施する方針。令和6年度の利用を検証し、他の学校への利用

活用を検討していきたい。

議員

築年数36年経って、老朽化が目立つB&Gプールの建て替えの考えは。

町長

令和2年度の大規模改修工事で、10年程度の長寿命化が図られ現施設を10年程度利用し建て替えたい。



老朽化が進む三根東小学校プール

今後の防災対策は

議員

みやき町国土強靱化地域計画が令和2年3月に策定されている。この計画をどのように反映させていくのか。又計画の重点項目は。

課長

計画の中の4つの基本目標①人命保護が最大限図られる②町及び社会の重要機能の維持③町民の財産・公共施設の被害最小化④迅速な復旧復興、これらを最優先に対応していく。又計画の重点項目は29項目挙げられ、消防車両の更新等は順調である一方、防災訓練等の促進は達成度が低く今後積極的な推進に努めたいと考えている。



問 オーガニック宣言に向けた活動計画は

答 協議会を設立し実施計画の策定に取り組む

議員

現在の進捗状況は。

課長

生産から消費まで一貫して取り組む有機農業を推進し、生産・加工・流通・消費の部門ごとに、具体的な意見交換を行っている。予算はみどりの食糧システム戦略推進交付金を受け、ため協議会の設立を5月に予定している。

議員

オーガニック宣言に向けた活動計画は。

課長

令和7年4月までにオーガニック宣言をする必要があり、本格的な事業計画、「有機農業実施計画」の策定に取り組み、一過性でなく、継続可能な推進を目指し、安定的な生産や収入、加工流通、消費経路を確立し地域の

理解が得られる様にPR活動を行っていく。

議員

宣言に向けた町長の考え・意気込みは。

町長

農業全体の底上げも視野に入れ、有機農法を選択肢の一つとして提供し、力強く推進していく。

第3の居場所について

議員

現在の利用状況、居場所の理念は。

課長

登録児童数は16世帯24人で、毎日10人前後が利用している。居場所事業については、生活や学習等の環境に困難を抱える子どもたちが安心して過ごせる家でも、学校でもない居場所を設けることで、子どもたちの自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育み、社会的孤立に陥らないよう支援することを目的としている。

議員

B&G財団からの助成金は3年間であり、4年目以降はどのようにするのか。

課長

事業運営のため新たな財源を確保する必要があり、国庫補助事業で補助率が高い事業を活用して4年目を以降も、居場所事業を継続したい。



南花園東、駐車場兼調整池整備予定地



の
目野さとみ 議員



問 带状疱疹ワクチン
費用助成を

答 国の動向を注視し
検討する

議員 病を未然に防ぐ観点から、带状疱疹ワクチンの効果と必要性をどのように感じているか、周知と接種の推進はなされているか。

課長 発症や重症化を抑制することができ、特に高齢者に対する接種の意義は大きい。ホームページに掲載し周知している。

議員 定期接種化に向けての国の動きと全国の費用助成を行なっている市町はどれくらいか。

課長 定期接種化に向け検討が進んでいる。令和6年度は県内で4自治体が費用助成を予定、現時点で全国で350自治体が費用助成を行なっている。

防災啓発について

議員 自然災害が激甚化・頻発化する中で町民の命と安全を守る為、自助の必要性をどう捉え、啓発や防災士の推進にどう取り組むか。

課長 日常的に自助の意識を持つことが重要と捉え、防災教育やハザードマップを活用したマタイムラインの作成等に取り組んでいる。また県が実施する防災士の受験費用に対し補助金を当初予算に計上する。



避難所設営訓練

問 石井橋架け替え
工事について

答 工事期間が4年間必要となり供用
開始は令和10年度からの見込み

議員 この橋は石井区の寒水川に架かる橋である。昨年9月、橋に破損が生じたことにより全面通行止めとする旨の、周知チラシが石井区の全世帯に配布された。

課長 石井橋は石井区内の寒水川に架かる橋梁であり、延長が28・8m、幅員が3・1m、有効幅員が2・6mの鉄筋コンクリート橋で昭和44年に架設されている。昨年9月に橋桁と橋脚の一部に損傷があることを確認している。この破損の状況で、どの程度の振動や衝撃で倒壊するかの想定が困難であり、安全・安心の観点から全面通行止めの対応を取らざるを得ませんでした。この橋を利用していただ皆様には、多大なご不便をお掛けしていることを認識している。

事業の工程は、令和6年度に詳細な実施設計業務委託、令和7年度に現在の橋梁の撤去及び橋台の設置工事、令和8年度に橋脚設置工事、令和9年度に橋桁設置工事及び取付け道路等の付帯工事を計画しており、令和10年度当初に供用開始の工程で業務を進めたい。工事は可能な限り短縮し、一日でも早く開通できるように尽力したい。

議員 先月末、地区説明会が開催されたが、石井橋の全面通行止めから半年の期間が経過している。住民と役場との認識に「ズレ」があるものと思う。

課長 どのような状況で橋が破損したかを把握するため、業者に調査を依頼した結果、「橋脚の基礎コンクリート部が経年の河床の洗堀により、地盤に支持できなくなり橋脚が沈下したものと報告がなされた。修繕や架け替えを行うには、多額の事業費が必要となるので、県の道路課や東部土木事務所と協議を行っていた。県等の見解を踏まえ架け替えて事業を進めることで国庫補助金の対象となり財政負担でも有利となるので、令和6年度の国庫補助金の申請に向けて準備を行っていた。



よしむら
吉村 議員



問 行政改革は共有データで

答 議会には最新の
情報開示をしていく

議員 これからの時代に即した、町民サービスのより一層の向上を図るために、第二次行政改革大綱の答申がなされた。その審議においてはさまざまな議論が出た模様である。

委員会には、議会に示されていない基礎データ等が資料として出され、真剣に激論をされ、議論を重ね答申されている。議会はすべての情報開示のもと、二元代表制の核として議事機関の役目をするものと考えている。そこで次の3点について伺う。

(一)委員会審議における基礎データはどのようなものであったか。

課長 各部署の事務事業、事業費等を取りまとめた事業調書、部門別の職員数や類似団体との

職員数の比較資料、庁舎や小中学校、社会教育、社会体育教育施設と公共施設の管理運営状況、利用状況などを示した。

議員 (二)委員の意見の中で激論があった部分は、非常に重要な部分であったと思うが、その部分はどの様に大綱に盛り込まれたのか。

課長 大綱案として素案策定過程において、修正・追記・補正を行い、委員会で確認いただき、大綱として答申いただいた。

議員 (三)基礎データは共有すべきである。議会にすべてを開示していただきたい。

課長 タブレット等を通じ提供したい。

総合計画の進捗と評価報告

議員 進捗、評価報告で観光振興、道路整備、農業振興が三大低評価であった。対策は。

課長 観光においては観光協会との連携強化、道路では有利な補助金・起債を活用し、農業では高収益作物への転換、県との連携など多様な方策で積極的な推進を図りたい。



ひらの
平野 議員





問 みやき町の障害者雇用について

答 早い時期に法定雇用率を達成させる

議員 みやき町は障害者福祉の中でも、障害者雇用に関しては努力不足と感じている。2022年及び2023年の佐賀新聞にみやき町の障害者雇用率が掲載されていたが、町職員、教育委員会いずれも未達成であり努力されていない。本町は「福祉の町」をスローガンにしている。早急に法定雇用率を率先して守るべきである。

課長 町一般職員の法定障害者雇用率を達成するため、令和6年度採用試験を実施したが、採用には至らなかった。現在2名の障害者雇用不足となっているが、関係機関と相談しながら採用できるよう取り組みを進めていく。教育委員会においては、現在3%を達成している

るので、6年度以降も維持していく。

江見線西鉄バスの路線廃止について

議員 江見線の廃止発表は、私の周りでは衝撃的な事件である。江見線の廃止見直しをお願いしたい。それが不可能であれば、ライドシェアによる新たな移動方法を構築され、住民の生活に不便さをきたさないことを望む。

課長 江見線については沿線自治体等の中で、再建に向けた協議や議員の提案も含め十分に協議していく。

課長 活動資金については企業版ふるさと納税を充当している。

みやき町スポーツ「ミッション」の資金について

議員 みやきなでじこのクラブ活動については、町の資金に頼ることなく、自ら活動資金の確保に努力されるべきである。

課長 活動資金については、企業や支援者の協力を得て資金の確保に努め自立を目指す。



問 国スポ・全障スポの運営について

答 来町者が満足する大会と未来に活かす運営に努める

議員 みやき町においての運営計画は。

課長 令和3年8月に実行委員会を設立し協議を進めている。実行委員会の中には総務競技と医療衛生の2つの専門委員会を設置して開催準備を進めると共に、町商工会や観光協会等とも協議を行い来町者に向けたランチマップを発行するなど十分なおもてなしが出来るよう準備を行っている。

議員 リハーサル大会の開催実績はどうか。

課長 ソフトボール大会では4日間で延べ120人程度、バレーボール大会では80人程度の町職員の動員が行われた（ボランティア含む）観客動員数はソフトボール大会で約800

人、バレーボール大会で約600人。また、リハーサル大会を行ったことで、見えてきた課題として悪天候の場合の対応や駐車場の確保、会場内の動線の整備、各種案内版の設置の必要性等、選手・観客それぞれに対し、きめ細やかな対応に配慮することの重要性がある。

議員 国スポ佐賀2024を今後の町づくりはどう活かすのか。

課長 スポーツを活かした町づくりという観点ではこの大会を活用し、誰もがスポーツに触れあうことが出来る機会の創出を進めて行きたい。具体的には町主催のスポーツ教室の開催や用具の貸し出しなどを行い、町民の方々へスポーツを行う機会を提供することで、健康増進に寄与したい。また、県外から来られる来場者に対して観光や名産品のPRを行うことでみやき町における交流人口の増加を図り、地元事業者への経済効果を促し、地域経済の活性化を図る。

町長 みやき町においては多目的人工芝グラウンド建設を控え、また女子サッカーチームの運営も行い、スポーツを通じた町づくりの下地は出来つつあると考えている。子どもたちにスポーツを通じて夢を与え、すべての人が生涯スポーツで健康づくりを行い、スポーツツーリズムによって町の交流人口を増やしていくことに今後力を入れて行く。

議会だより編集風景

今、手に取っていただいているこの広報誌の編集作業の様子を少しだけご紹介します。メンバー全員で作成するページの割り振りをし、内容を作成。デザインやレイアウトをどうするか？ 分かりやすく伝えるにはどのような表現をすればよいのか？ などいろいろ話し合いながら作成しています。

議会事務局のスタッフさんとも協力しながら複数回の編集作業を重ねて、完成に近づけます。デジタル技術も駆使していますが、最終的には一言一句、人の目でチェックしながら作っています。（それでも誤植がありましたら、申し訳ございません！）

町政が身近なものになるように、これからも頑張ります！



表紙の写真

シリーズ 農業

〔最終回／全4回〕



4回にわたって、わが町の基幹産業である『農業』に従事している姿にスポットを当てていきます！
最終回は、花の栽培をされている方取材しました。

何を栽培されていますか？

年間を通してカーネーションと新テッポウユリを栽培している。

みやき町のいいところは？

意外と若手農家が多く、活気がある。

みやき町の悪いところは？

若手（農家）が意見を言う場が少ない。

農業支援について、

町への要望はありますか？

花などの嗜好品関係は農業支援の補助が少ないので、町独自の農業支援を行ってほしい。



小林 慎侑 さん（31歳）

次回定例会（6月） 午前9時30分開会

会期予定

6月4日（火）～13日（木）

一般質問

6月6日（木）、7日（金）、10日（月）



※この会期日程等は予定であり、変更となる場合があります。
最新の日程は、みやき町ホームページまたは議会事務局（94-5728）でご確認ください。

編集後記

風薫る季節と
なりました



今年度から新しい環境で社会人生活や学生生活をスタートされた方も多数おられるかと思っています。

議会広報委員会も今年度から新メンバーとなり、新規一転スタートをきります。

引き続き誌面構成の刷新にも取り組み、見やすく、分かりやすく、そして親しみやすい広報誌づくりを目指してまいりますのでご期待ください。

読者の皆様が「町政」という一番身近な政治に関心を持っていただけですよう、メンバー同アイディアを出し合い、協力しながら頑張る参ります。

これから1年間どうぞよろしく
お願いいたします。
（西）

◎広報編集委員会

委員長	西村健一郎
副委員長	末次 優
委員	益田 清
委員	牟田 秀文
委員	大石 安弘
委員	目野さとみ